病児保育室 あんず通信 Vol.115 令和7年5号

～あんず通信では感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

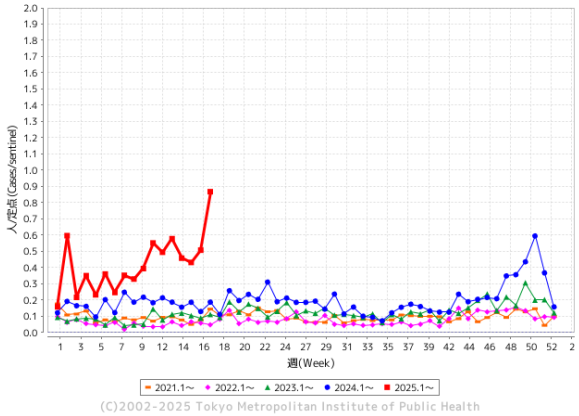
５月：皐月（さつき）

進級や入園、入学して早１か月が過ぎました。そろそろ疲れが出てくるころですね。特にゴールデンウイーク明けは登園・登校するのが億劫になってしまいがちです。週末を利用して上手に休養と気分転換を促していきましょう。

【感染症だより】

～水痘（水ぼうそう）について～

東京都感染症情報センターによると、水痘の報告数が増えています。水痘は、水を含んだ赤い痒みのある発疹が全身にでるウイルス性の感染症です。ほとんどの患者は軽症です。１歳から２歳にかけて定期予防接種が行われており、罹っても重症化する子供はほとんどいません。１歳前に罹ってもほとんどが軽症です。水ぼうそうウイルスは空気感染で伝染しますが、潜伏期が２～３週間と長いため、ダラダラと流行します。発症初期はほとんどの人が元気で気づかないため、２～３日経過してから受診されるケースがほとんどです。１週間前後で自然にかさぶたになり、すべての発疹がかさぶたになれば登園できます。（下の図の赤いラインが 2025 年です）治療には内服の抗ウイルス薬がありますが、ほとんどの子どもは自然に治癒します。発疹は痒みがあり、水疱を掻き潰してしまうと跡が残るため、塗り薬を塗ってあげましょう（下図：東京都感染症情報センターより引用）。



～急性呼吸器感染症について～

令和７年４月から厚生労働省は、風邪症状を示すすべての感染症（例えば、鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）または、下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を「急性呼吸器感染症」とひとまとめに呼び、五類感染症という分類に位置づけることにしました。この分類は国際的なスタンダードだそうで、これにより、公衆衛生対策の向上につなげるのだそうです。

これまで風邪は特に感染症として発生数を報告することはしていませんでした。しかし、五類に分類されたことにより、定点観測と言って、指定された医療機関では毎週風邪などの人数を数えて報告することになりました。

☚ 厚労省の急性呼吸器感染症に関するQ&A

表：４月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	胃腸炎(ノロ５含む)	82
2	溶連菌	75
3	リンゴ病(伝染性紅斑)	15
4	インフルエンザＢ	8
5	インフルエンザＡ	7
6	手足口病	7
7	とびひ(伝染性膿痂疹)	4
8	水痘(みずぼうそう)	3
8	突発性発疹	3
10	RS ウイルス	2
10	ヘルパンギーナ	2

あんず通信ﾊﾞｯｸﾅﾝﾊﾞｰはｸﾘﾆｯｸ
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ からご覧になれます

～あんずからのお願い～

★空き状況はWebで

ホームページから確認出来ます。**ご予約は必ずお電話で**お願い致します。

👇空き状況はこちらから

★キャンセルをされる場合

留守番電話でも構いませんので**当日８：30までに必ずご連絡を**お願い致します。利用ご希望の方が１人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

★ご予約の際の注意事項

診察を受けた病名によって、お部屋割りをしています。なるべく同じ病気（感染症）のお子様が同じお部屋にすることで、子ども同士の伝染を防ぎます。また、感染症の接触歴、流行状況等をお聞きしております。ご協力をお願い致します。

★保険資格確認について

入室後必要に応じて医師が診察をします。健康保険証又は資格確認書をお持ちください。どちらもお持ちでない場合、マイナ保険証の方はスマホでマイナポータルのページを確認させて頂きます。

しみず小児科・内科クリニック 文責：清水マリ子